

団体名  南風原町立南星中学校	連絡先 TEL : 098-889-0432  Eメール : js-nans9@pub.town.haebaru.okinawa.jp
-----------------------	---

## 1 実践事項

生徒の「自学自習力」と「自己調整力」育成を図る取組

## 2 実践内容

### (1) 保護者・地域との連携の強化

- ・地域ボランティアと連携した放課後学習会・テスト前勉強会の実施
- ・地域人材を活用した総合的な学習の時間と外部講師による講演会及び体験を伴う講話の実施

### (2) 「キャリア手帳（フォーサイト手帳）」の活用を通じた「自己調整力」の育成

- ・帰りの会や授業での予定や計画の記録等によるタイム・マネジメントの習慣化
- 「か・ふ・や・み」を意識させ、見通しを持った学習ができるような活用の工夫

## 3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）



① 放課後勉強会



② キャリア手帳活用授業

## 4 成果

○沖縄県児童生徒質問紙の「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に対して、ア当てはまると回答した生徒が、第1回（13.1%）、第2回（21.0%）と7.9%増加した。

テスト前の学習計画などを特別活動の授業で、全学級が取り組んだ。

○沖縄県児童生徒質問紙の「これまでの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか」という質問に対して、ア当てはまると回答した生徒が、第1回（23.0%）、第2回（31.7%）と8.7%増加した。

キャリア手帳を活用したPDCAサイクルにより、授業のみならず部活動や習い事、各種検定に向けての取り組みなどで自分の課題を見つけ、その解決に向けて考え、行動する様子が見られた。

## 5 課題

- キャリア手帳の活用において個人差があるため、全学級統一した意義の確認やキャリア教育の取り組みが必要であった。
- 地域ボランティアと連携した放課後学習会は、毎週水曜日の放課後に1時間程度実施したが、放課後学習会はテスト前勉強会と比べ参加者が少ない傾向にある。今後は、単元テストや授業課題、各種検定や高校受験に向けての問題を用意するなど様々なニーズに合わせ、生徒の学習意欲へと繋げたい。